

## デンマーク王国

国の概要	面積	43,000 km <sup>2</sup> (フェロー諸島及びグリーンランドを除く。以下同じ。)
	人口	約 581 万人 (2019 年デンマーク統計局)
	首都	コペンハーゲン
教育行政組織		
	国	子ども・教育省
	地方	5つの州 (レギオン) と 98 の基礎自治体 (コムーネ)
教育課程基準		国は「共通目標」で各教科の各学年での児童生徒の達成目標を定めている。地方自治体は、共通目標や政府の施策枠組みの中で、教育計画や授業時間数、独自の教育施策などを策定する。
教科書制度		
	教科書の定義	特に法律で定義されたものではなく、教材の一つという位置付け。
	発行主体	民間企業 (出版社) が自由に発行できる。主たる企業は 2 社 (Gyldendal 社と Alinea 社 (3 番手だったデジタル教材に特化した Clio Online 社は 2022 年に Alinea 社に買収・統合される))
	国定、検定、認定などの制度	国定、検定、認定などの制度はない。自由発行制である。
	採択・選定などの制度	各学校の教員の裁量で採択している。
	使用義務の有無	法的使用義務はない。教員は様々な教材から児童生徒に適した教材を適時使用している。各教科の共通目標を達成するための主たる教材の一つとして教科書が使用されている。教師用指導書や補助教材もある。
	有償・無償	無償。ICT 環境や教材に対しては自治体が予算を拠出している。「Uni-Login」という児童・生徒、教員、保護者、学校とデジタル教材をつなぐ一元化されたサービスにより、デジタル教科書やデジタル教材を無料で使用することができる。国民学校法 19 条 1 項に無償で提供するとの記載。
	給与・貸与	貸与。国民学校法 19 条 1 項に無償で提供するとの記載があり、学校から貸し出される。
	教科書の特徴	紙の教科書のみ使用するのではなく、デジタル教科書や、学習者用デジタル教科書と一体的に活用する補助コンテンツと連動して使用されることが想定されている。協同学習を想定した内容も多く、イラストが豊富である。
デジタル教科書の状況		デジタル教科書の活用が積極的に進められている。全学校へのワイヤレスネットワーク、生徒・保護者・教師のためのユーザーポータルプラットフォーム、自治体によるデジタル教材購入への政府からの支援、デジタル教材市場への投資、ICT を活用する校長・教員のネットワーク化等が進められている。2018 年から 2021 年度に 46 校の学校で試験的に ICT 科目「技術理解 (Teknologiforståelse)」が導入され、単独教科または他教科と統合した領域とするかの評価、検証がなされた。今後いつ、どのように導入するかは未定。